

平田出張所便り

国土交通省出雲河川事務所

出水期明けを迎えて

第38号(10月21日版)

昨年同様猛暑に見舞われた夏も終わり、すっかり秋めいてきたところですが、斐伊川の出水期(6月26日~10月20日まで)も、ようやく終了を迎えました。

今年は出水期に入る前の5月中旬と9月上旬の2回、前線や台風に伴う大きな出水が発生しました。9月の出水では「灘分」において避難判断水位に達しましたが、沿川での大きな被害発生は有りませんでした。

出水による直接的な被害は有りませんでした。大きな出水の度に有り難くない置き土産として、河川敷のあちこちに枯れ木やヨシなどの枯れ草、発泡スチロールやペットボトル等の家庭ゴミが大量に流出・漂着してしまいました。毎度繰り返される光景ですが、限られた大切な予算の中でこれらの膨大なゴミの処理を如何にすべきか苦慮しているところです。

※ 出水期とは・・・

出水期は川が増水しやすい時期をいいます。融雪の時期、集中豪雨(梅雨)や台風が多い時期が出水期にあたります。

< H23. 9. 3 (台風12号接近) の出水状況 >



斐伊川左岸4k100付近(瑞穂大橋より)



斐伊川左岸4k100付近(対岸を望む)

< H23. 9. 3 (台風12号接近) の出水状況 >



斐伊川左岸 12k200 付近 (神立公園付近)



斐伊川 17k700 付近 (右岸堤防より)

< H23. 9. 3 (台風12号接近) の出水によるゴミの漂着状況 >



斐伊川左岸 12k200 付近
(神立公園付近)



宍道湖西岸 なぎさ公園 付近



～ 担当者からのひとこと ～

今年度は例年の4月の堤防一斉点検に加え、出水期直前の臨時点検と台風期の堤防一斉点検を行い、災害防止に万全の態勢で臨みましたが、被災ゼロの結果に安堵しています。
しかしながら出水期が過ぎたとはいえ、非出水期でも大雨が降る可能性はありますので、引き続き油断しないよう適切な管理に努めたいと思います。